

議会会議録視覚化システム利用方法

1. 議会会議録の視覚化とは

本システムは、AI が取手市議会の議事録を解析し、発言の中から重要語句（トピックワード）と、それらに関連した振る舞い（イベントワード）を抽出し、線で結んでグラフ表示することで、会議内容を視覚化しています。

可視化したい議員と、可視化したい会議を選択することでグラフが表示されます。
議員、会議は、一覧の中から任意に選択することが可能です。



図 1. 可視化された会議録

1.1 トピックワード（重要語句）

重要度を3段階に分けて色分けして表示しています。

また、関連しているトピックワードは、直線で結ばれています。

- 黄色の四角枠 最も重要なトピックワード
- 青色の四角枠 重要なトピックワード
- 水色の四角枠 トピックワード

1.2 イベントワード（振る舞い）

トピックワードに関連する振る舞いを表す語句で、**灰色の丸枠**で表示しています。
関連するトピックワードとイベントワードは、破線で結ばれています。

2. グラフの操作方法

2.1 議員/会議の選択

左上の （ルーパーアイコン）をクリックすると、議員の一覧、会議の一覧が表示されます。
可視化したい議員、会議を選択してください。



図2. 議員/会議選択

議員は、プルダウンメニューから選択します。（図3参照）

議員を選択すると、会議録の中から選択した議員の発言部分を可視化します。

議員一覧の先頭にある「全て」を選択すると、会議全体を可視化します。



図 3. 議員一覧

背景色が白色の議員は、現在選択している会議で発言している議員です。

背景色が灰色の議員は、現在選択している会議で発言がない議員です。

背景色が灰色の議員を選択すると、現在選択している会議がクリアされますので、可視化したい会議を選択し直してください。(図 4 参照)

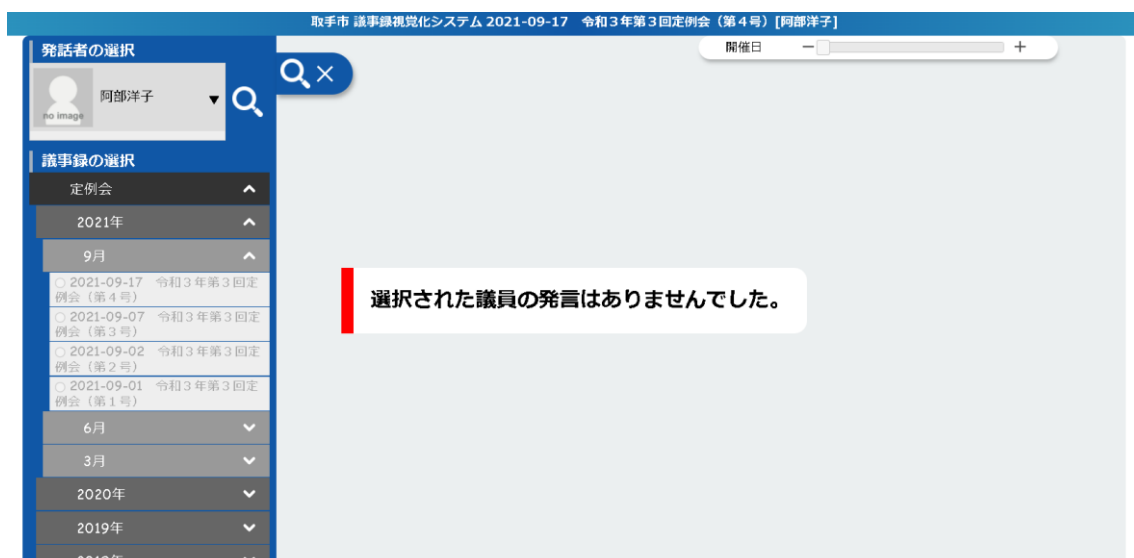


図 4. 議員選択（発言のない議員を選択した場合）

会議は、種類（定例会議、臨時会、委員会、協議会、説明記録）、開催年、開催月でまとめられており、その中から選択します。（図 5 参照）



図 5. 会議一覧

選択している議員によっては、選択できない会議（グレイダウン表記された会議）が表示されることがあります。

これは、選択した議員が発言していない会議のため、可視化することができない会議となります。

2.2 トピックワード、イベントワードをクリック

任意のトピックワード、イベントワードをクリックすることで、実際に発言された内容を会議録から抽出して確認することができます。



図6. 発言内容の表示

また、表示された発言内容の下部の「前後の発言を表示」ボタンをクリックすることで、さらに表示された発言を中心に、会議録全体を表示することができます。

スライダーを上下に操作して、会議録の任意の箇所を確認することができます。(図7参照)

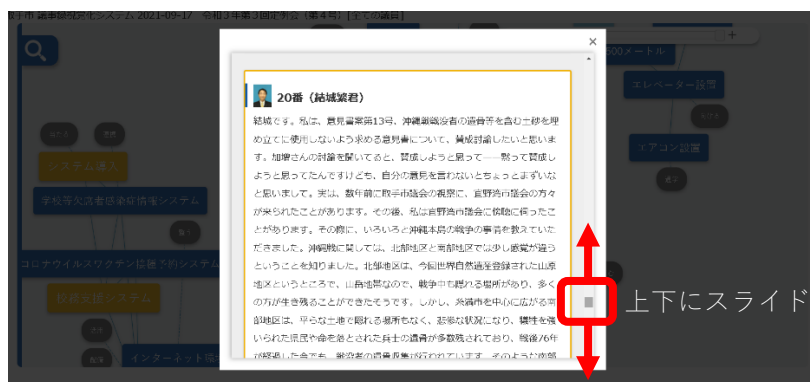


図7. 内容全体の表示

2.3 会議の開催日の変更

右上に表示されている会議開催日スライダーを操作することで、可視化する会議を変更することができます。(図8参照)

スライダーで変更される会議は、選択している議員が発言している会議の中から表示されます。

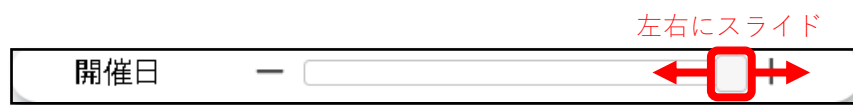


図 8. 会議開催日の変更スライダー

2.4 グラフの拡大縮小

マウスホイールを操作することでグラフの拡大縮小をすることができます。